

## 2019年1月度（第365回）ライフサイエンス分科会

開催日時：2019年1月17日（木）14:00～17:00

開催場所：日本図書館協会会館 2階 研修室

参加人数：14名

内容：コンテンツの活用と著作権に関する最新動向～テクノロジー、経済性とポリシーからの観点も踏まえて～

記入者：鳥居薬品株式会社 西内史

講演者： RightsDirect Japan 株式会社 マネージングディレクター 富井俊行 氏

### 概要：

- 欧米を中心とする世界の動向と日本の状況  
コンテンツを取り巻く状況：新しいテクノロジー、コンテンツ利用のトレンド、デジタルコンテンツの利用の動向、ソーシャルネットワークの影響、企業が抱える課題
- 著作権の認知度や課題、世界における著作権法の動向、損害賠償事例
- 日本における著作権法の動向、著作権法の改正内容について、日本市場（著作権）の特徴
- 新しいテクノロジーを基にしたコンテンツ利用環境の転換が進むなか、著作権を含む知的財産も変化している。コンテンツの創作・配信と利用、クリエイターの利益・関与とユーザーの利便性そして将来の研究資金までバランスを考慮した議論と新たなモデルの構築が必要である。
  
- 先端ユーザーの動向：ユーザー事例 CCC Right Directs のソリューションを用いたコンテンツ&データ統合検索 SciBite セマンティックソリューション
  
- RightFindAdvisor の紹介とデモ